

仙台市 農政だより

2024年 夏号



とれたて仙台
仙台の大地の贈り物

【発行】仙台市経済局農林部(農林企画課、農業振興課、農業土木課)

とれたて
仙台プロジェクト

「今朝採り枝豆」が今年も始まりました

仙台市は生産地と消費地が近く、都心部でも新鮮な農産物を楽しむことができます。皆さまにこの「とれたて」のおいしさを知ってもらうため、仙台産農産物を生産者、流通事業者、お店、消費者へとつなぐ「とれたて仙台プロジェクト」を実施しています。「今朝採りの鮮度の良さ」、「良質」といった付加価値を高めることにより、生産者の収益向上につなげるとともに、市内の飲食店等で地元消費者等にPRすることにより、地域経済の活性化を図ります。

本プロジェクトの第一弾として、7月から今朝採り枝豆の提供が始まりました。枝豆は鮮度が命の野菜で、収穫から時間が経つほど味や香りが低下します。とれたてのうまみを味わっていただこうと、早朝に収穫した新鮮な「今朝採り枝豆」を、独自の流通体制で配送し、その日のうちに飲食店や量販店で提供しています。

7月2日には、みやぎ生協幸町店で、プロジェクトに参加している生産者グループ「レタスジャパン」のメンバー3人が店頭立ち、「今朝採り枝豆」のPRを行いました。「朝早くから頑張って収穫しました。香りも甘みも強いので、味の違いを感じていただきたいです」とレタスジャパンの酒井佑弥さん。朝5時から収穫した枝豆が店頭並ぶと、とれたてのおいしさを求めてお客様がさっそく手に取っていました。

今朝採り枝豆は、品種をリレーしながら9月まで提供を予定しています。

○今朝採り枝豆提供期間：【量販店】7月1日～9月下旬予定

【飲食店】7月1日～9月下旬予定

今年の提供店の詳細は、ウェブサイトまたはInstagramをご覧ください。



公式ウェブサイト「とれたて仙台」
公式Instagram「とれたて仙台」 (@toretate_sendai)

Web

Instagram

公式ウェブサイト・Instagram「とれたて仙台」では、今朝採り枝豆以外にも、仙台市の地産地消や農政に関する情報を発信しています。



イベント販売の様子



レタスジャパンのみなさん

【農業振興課農食ビジネス推進室(電話:214-8266)】

ため池の減災対策へのご協力をお願いします

これからの台風シーズンにおける出水対策として、支障の無い範囲でため池の低水位管理をお願いします。満水状態のため池では、溢水等による被災の可能性が高まります。

仙台市では、農業用ため池が決壊した場合に、人的被害を与える恐れがある防災重点農業用ため池の浸水想定区域等を示したハザードマップを公表しています。災害発生時の危険箇所や避難場所を事前に確認いただき、適切な避難行動にご活用ください。ハザードマップは、各区役所(若林区を除く)・総合支所で配布しているほか、市ホームページでもご覧いただけます。

【農業土木課整備係(電話:214-8269)】

「地域計画」策定に向けた話し合いを行っています

地域農業の将来像等について、地域ごとに策定している「仙台市地域農業基盤強化プラン（人・農地プラン）」が農業経営基盤強化促進法の改正により「地域計画」に変わり、計画策定に向けて、地域ごとに話し合いが始まっています。今年度は6月中旬から各地域で行っており、10月頃までに地域ごとに原案を作成し、1月までに原案のとりまとめと説明会を行う予定です。

地域ごとの話し合いの日時や場所等については、決まり次第、順次市のホームページでお知らせしますので、ご確認ください。

※「地域計画」：地域農業の将来の在り方を示したもので、地域農地の概ね10年後の耕作者を示した「目標地図」の策定が必要となっている。



仙台市
ホームページ

【農業振興課担い手支援係(電話:214-7327)】

環境保全型農業に取り組む農業者団体を支援します

環境保全型農業直接支払交付金制度は、化学肥料・化学合成農薬の5割低減との取組みとセットで、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者団体を支援する国の制度です。申請する場合は、農業者2戸以上で構成される農業者団体を設立し、5年間の事業計画について市から認定を受ける必要があります。今年度からは、JA仙台が中心となり「仙台環境保全米部会」が設立され、本交付金を活用した市内での環境保全米の生産拡大に取り組んでいます。

来年度以降、新たに環境保全型農業直接支払交付金の申請をお考えの方は、下記までご相談ください。

事業要件、交付単価などの詳細については、農林水産省ホームページ (https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyokakyou_chokubarai/mainp.html) をご確認ください。



【農林企画課農地活用係(電話:214-8334)】

農地中間管理事業を活用する農地の貸付希望者を募集します

令和7年度の作付けに向けて、農地中間管理事業を活用し、農地の貸し付けを希望する方の申し込みを受け付けます。

農地中間管理事業では、宮城県農地中間管理機構（公益社団法人みやぎ農業振興公社）が、農地の貸付希望者から農地を借り受けて集積し、地域の担い手への農地の貸し付けを行います。

所有する農地へ作付けを行う予定のない方や農地の貸付先が見つからない方は、機構への農地の貸し付けをご検討ください。

◆注意事項

- ①貸付先（耕作者）の選定は、機構に一任となります。貸付先を指定することはできません。
- ②農地として利用が著しく困難な場合や、貸付先が見つからない場合は、機構が農地を借り受けないことがあります。
- ③仙台市以外の農地の貸し付けを希望する場合は、農地が所在する市町村にお問い合わせください。

対象農地	市街化区域を除く仙台市内の農地
貸付期間	原則10年以上
受付期間	8月16日(金)から 9月13日(金)まで
問い合わせ先 及び 申し込み先	JA仙台中央営農センター 電話：022-289-2914 JA仙台西部営農センター 電話：022-391-0150
その他	上記受付期間外でも申し込みは受け付けていますが、受付期間の最終日を過ぎたものは次回受付期間分の取扱いとなります。

【農業振興課担い手支援係(電話:214-7327)】

多面的機能支払交付金制度により地域の共同活動を支援します



多面的機能支払交付金制度は、農地の維持のほか水路の草刈り・泥上げ、農道の路面維持、施設の軽微な補修、花の植栽による景観形成など地域の共同活動を支援する制度です。現在、市内では50組織が農業振興地域内の農用地区域（青地）において活動しており、水路・農道等の保安全管理に大きな成果を挙げています。

なお、今年度より仙台市農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する計画が変更され、農業振興地域内その他の区域（白地）も、活動組織・土地所有者・仙台市の3者で協定を締結することで、多面的機能支払交付金の対象地にすることが可能となりました。市では、今後も農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のため、地域の共同活動に対して支援していきます。

来年度以降、新たに制度への取り組みをお考えの地域の方は、下記までご相談ください。

【農林企画課農地活用係(電話:214-8334)】

せんだい農業園芸センター加工研修の受講生を募集します

開催日時	①令和6年 9月25日(水) 14:00~15:00 ②令和6年10月23日(水) 14:00~15:00 ③令和6年11月27日(水) 14:00~15:00
場 所	せんだい農業園芸センター 加工棟
内 容	主に園内で収穫した農産物を使い、食材の特徴などを学ぶ講座と、料理人が行う加工調理方法を見学する研修と、加工食品で調理したアレンジレシピの試食を行います。
使用食材	①梨 ②イチジク ③リンゴ
受講料	各研修内容ごと要確認
対象者	農業従事者または農産品加工に興味のある方
定 員	各回10名 ※先着

○内容の詳細等は下記までお問い合わせください。

○申込方法

- ・受付期間：開催日の1か月前から1週間前まで
- ・電話またはFAX（住所、氏名、メールアドレス、電話・FAX番号、申込コースを記載）にて、下記連絡先まで
- ・ホームページ（<https://stbl-fruit-farm.jp/arai/training/>）からも申込みが可能です。

【仙台ターミナルビル(株)荒井事業所(電話:762-9688/FAX:762-9668)】

【農業振興課農食ビジネス推進室(電話:214-8266)】

台風などの災害に備えましょう

これからの台風シーズンに向けて、対策を行いましょう。

○事前の対策をしっかりと！

- 強風に備えて
- ・施設の取り付け金具の点検や、押さえひもによる固定等を行いましょう。
 - ・露地畑では、べた掛け資材が風にあおられないようにしっかりと固定しまししょう。
- 大雨に備えて
- ・浸水や冠水の恐れがあるほ場では、事前に見回り、排水口や側溝のゴミや泥を除去しておきましよう。

○人命第一！

ほ場の見回り等は、気象情報を十分に確認した上で、大雨や強風がおさまるまで行わないようにしまししょう。大雨等がおさまった後の見回りも、増水した水路等の危険な場所には近づかず、周辺の安全に十分注意して、慎重に行いましょう。

○水路の詰まりに注意！

台風通過後には、ゴミや稲刈り後のわらが用水路や排水路に流れ込み、詰まることが多くあります。大雨等が収まった後には必ず見回り、詰まりを除去しまししょう。

【農業振興課生産支援係(電話:214-8335)】

「仙台市旬の香り市」に出店しませんか

「仙台市旬の香り市」は、市民に新鮮な地場産農産物や農産加工品を販売することを通じて、仙台的農業を理解していただくために開催している直売会で、仙台市と市内の農業者等で構成する「仙台市旬の香り市実行委員会」が主催しています。



「仙台市旬の香り市」(勾当台公園カフェ前)開催の様子

令和5年には、勾当台公園カフェ前で4月から11月までの期間中毎月2回のペースで合計16回開催。せんだい農業園芸センターでも6月と10月に開催しました。

市内の農業者や農業者の団体で「仙台市旬の香り市」に出店を希望される方や、「仙台市旬の香り市」に限らず、その他のイベント等への出店を希望される方は下記までご連絡ください。

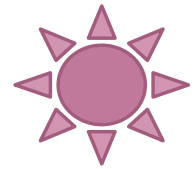
【農業振興課農食ビジネス推進室(電話:214-8266)】

農作業中の熱中症に気を付けましょう

まだまだ気温の高い日が続くこの時期は、農作業中、自分でも気が付かないうちに、熱中症を発症している事例が多々あります。早めの対策で熱中症を予防しましょう。

○暑さ指数を確認しながら作業しましょう！

暑さ指数(WBGT)は、暑さの厳しさを示す指標です。高ければ高いほど、熱中症になりやすくなります。気温よりも暑さ指数を見るようにしましょう。



○こまめな休憩と水分補給を！

できる限り高温時の作業は避け、のどが渇いていなくても、こまめに休憩をとって水分補給をしましょう。休憩時は、日陰等の涼しい場所で作業服を脱ぎ、手足を露出させて体温を下げましょう。

○単独行動に注意！

なるべく作業は2人以上で行い、時間を決めて休憩の声がけをするなど、定期的に体に異常がないか確認しあうようにしましょう。

○日頃の体調管理を大切に！

睡眠不足や前日の飲酒、朝食を食べないで作業することは熱中症の発症に影響を与えます。体調が悪いと感じたときは、無理をしないようにしましょう。

※暑さ指数(WBGT)は環境省ホームページで見ることができます。

[環境省:熱中症予防情報サイト 宮城県]

https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt_data.php?region=02&prefecture=34



【農業振興課生産支援係(電話:214-8335)】

水路やため池での水難事故に注意しましょう

農業用水の通水期間のため、9月中旬にかけて水路には大量の水が流れています。

毎年、全国では数多くの水難事故が発生し、尊い命が失われております。水路やため池では絶対に遊ばないように注意して頂くとともに、ゴミの不法投棄防止にご協力願います。

【仙台市土地改良区連絡協議会】

【農業土木課管理係(電話:214-7328)】

【発行】仙台市経済局農林部(農林企画課、農業振興課、農業土木課)

〒980-0803 青葉区国分町3丁目6番1号 表小路仮庁舎(仙台パークビル9階)

電話 022-214-8265 FAX 022-214-8338(農林企画課)

◆Eメール kei008110@city.sendai.jp(農林企画課)

◆H P <https://www.city.sendai.jp/kurashi/shizen/norinsuisan/index.html>



仙台市農林水産業ページ



とれたて仙台WEBページ